

令和5年度 小平市立小平第一小学校 学校評価計画表

学校の教育目標 人権尊重の精神を基調に、生涯学び続ける国際性豊かな日本人の育成を目指して、以下の教育目標の具現化に努める。
 ・考える子 ○やさしい子 ・やりぬく子 ・元気な子

目指す学校像(ビジョン)
 【目指す学校像】 子どもが輝き、笑顔あふれ、明日が待たれる学校 家庭・地域社会と連携した学校 教職員が個々の力を発揮し、協働して活動する学校 安全で美しく、安心して学び集える学校
 【目指す児童・生徒像】 ・考える子 ○やさしい子 ・やりぬく子 ・元気な子 今年度の重点目標は「やさしい子:自他の生命を尊重し、共感し、人が喜ぶ姿を見て喜べる子供」
 【目指す教員像】 「教えるプロ」としての自信と使命感をもって、多くの課題に取り組む。子どものもつ良さを十二分に発揮させる教育活動を展開する。

前年度までの学校経営上の成果と課題
 (成果)一人一台の学習用端末の日常的活用(文房具化)が推進され、児童の端末活用スキルが向上された。校内研究を中心に、児童が主体的に取り組む授業づくりが組織的に推進された。
 (課題)コミュニティ・スクールとして地域との連携力のさらなる強化、習得→活用→探究で「わからないゼロ」、「いじめをしない させない」道徳教育、これらを意図的・計画的に取り組む。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	成果指標
学力向上	「わからないゼロ」を目指す。	「わかる」・「できる」授業を工夫する。	「全員を到達させる目標」をより明確にするとともに、総合的な学習の時間を中心に、各教科の学習の中でも自分で課題を設定して取り組む活動を取り入れ、学習意欲につなげていく。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4 児童の達成率100%
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3 児童の達成率80～99%
	GIGAスクール構想を推進する。	朝学習や補習日における学習用端末を活用したドリル学習を継続的に実施し、基礎学力を保障していく。	朝学習や補習日における学習用端末を活用したドリル学習を継続的に実施し、基礎学力を保障していく。	2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2 児童の達成率50～79%
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1 児童の達成率50%未満
健全育成(いじめ防止)	「いじめをしない させない」を目指す。	勤と経験だけによる指導を廃して、しっかりと調査等を行い、根拠・証拠(エビデンス)をもとにして指導していく。	2～6年でI-checkを実施し、積極的な生活指導の推進を図る。組織的な不登校対応を徹底していくとともに、校内に不登校を支援するための教室を設置し、環境整備を図る。	4 具体的な手だてで取り組む教師の割合100%	4 児童の達成率100%
				3 具体的な手だてで取り組む教師の割合80～99%	3 児童の達成率80～99%
	いじめの早期発見で児童の心に寄り添い指導し、「いじめをしない・させない」児童を育成する。	学校いじめ対応基本方針に基づき、組織的な対応を継続していくとともに、毎週のいじめ対策委員会で各学年の状況を共有し、一人一人の児童を全教職員で見守る体制を徹底する。	学校いじめ対応基本方針に基づき、組織的な対応を継続していくとともに、毎週のいじめ対策委員会で各学年の状況を共有し、一人一人の児童を全教職員で見守る体制を徹底する。	2 具体的な手だてで取り組む教師の割合50～79%	2 児童の達成率50～79%
				1 具体的な手だてで取り組む教師の割合50%未満	1 児童の達成率50%未満
地域連携	「地域とともにある学校」を目指す。	法定コミュニティ・スクールとして、毎月実施する学校経営協議会を活用した学校改革に取り組む。	学校経営協議会を中心に、創立150周年記念事業となる教育活動を充実させる。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4 教職員の達成率が90%以上
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3 教職員の達成率が80%以上90%未満
	地域とWin-Winの関係をさらに推進する。	コミュニティ・スクールとして、地域の教育力を活用するとともに、学び合いを重視した「総合的な学習の時間」の中で、児童の理解と体験が往還する探究的な学習を充実させていく。	コミュニティ・スクールとして、地域の教育力を活用するとともに、学び合いを重視した「総合的な学習の時間」の中で、児童の理解と体験が往還する探究的な学習を充実させていく。	2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2 教職員の達成率が70%以上80%未満
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1 教職員の達成率が70%未満
働き方改善	「魅力ある教職」「持続可能な教育活動」を目指す。	計画的な遂行と時間管理を徹底する。	業務量の制限と時間管理によって、余裕のある仕事環境の創造に取り組む。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4 教職員の達成率が90%以上
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3 教職員の達成率が80%以上90%未満
	学校行事の見直しや業務量の削減でスリム化を実現する。	職務を効率化を図り、職員が、児童とふれあう時間や保護者・地域との連携に向けて互いに相談し合う時間を確保していく。	職務を効率化を図り、職員が、児童とふれあう時間や保護者・地域との連携に向けて互いに相談し合う時間を確保していく。	2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2 教職員の達成率が70%以上80%未満
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1 教職員の達成率が70%未満
人材育成	「未来に生きる人間を育てる教師」として課題に取り組む。	校内研究をGIGAスクールの研修と関係づける。	幼小の連携(白梅幼稚園との共同研究)を推進し、新たな教科再編を提言するとともに、全員授業を原則とした授業研究を実施するとともに、学年単位での授業づくりを徹底していく。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4 教職員の達成率が90%以上
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3 教職員の達成率が80%以上90%未満
	指導技術を共有する。	一人一台の学習用端末を活用した指導改善やオンライン学習を意識した研究を推進する。	一人一台の学習用端末を活用した指導改善やオンライン学習を意識した研究を推進する。	2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2 教職員の達成率が70%以上80%未満
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1 教職員の達成率が70%未満
